

12月の経済指標発表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
12/1 7-9月期法人企業統計(8:50) 11月自動車販売(14:00) 11月軽自動車販売(14:00) (米)11月ISM製造業指数 (欧・独・仏・英)11月製造業PMI(確)	2 11月マナリーベース(8:50) 10月毎月勤労統計(10:30) ※(米)11月自動車販売 (米)10月建設支出 (豪州)金融政策決定会合 ※(ブラジル)7-9月期GDP	3 (米)ペーजूブック (米)11月ISM非製造業指数 (欧)7-9月期GDP(確) (欧)10月小売売上高 (欧・独・仏・英)11月サービス業PMI(確) (豪州)7-9月期GDP (ブラジル)金融政策決定会合	4 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合 (韓国)7-9月期GDP(確)	5 10月家計消費状況調査(14:00) 10月景気動向指数(14:00) (米)11月雇用統計 (米)10月貿易収支 (独)10月製造業受注 (メキシコ)金融政策決定会合
8 12月ロイター短観(8:30) 7-9月期GDP2次速報(8:50) 10月国際収支(8:50) 11月貸出・預金動向(8:50) 11月景気ウォッチャー調査 (独)10月鉱工業生産	9 11月マネーストック(8:50) (米)10月卸売在庫 (独)10月貿易収支 (仏)10月貿易収支 (英)10月鉱工業生産	10 10-12月期法人企業景気予測調査(8:50) 11月企業物価(8:50) 10月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 11月消費動向調査(14:00) (米)11月財政収支 (仏)10月鉱工業生産 (トルコ)7-9月期GDP	11 10月機械受注統計(8:50) 10月第3次産業活動指数(8:50) (米)11月小売売上高 (米)11月輸入物価 (米)10月企業在庫 (欧)12月ECB月報 (独)11月消費者物価(確) (仏)11月消費者物価 (韓国)金融政策決定会合 (フィリピン)金融政策決定会合 (インドネシア)金融政策決定会合 (ニュージーランド)金融政策決定会合	12 10月鉱工業指数・確(13:30) 10月商業販売統計・確(13:30) (米)12月シカゴ大消費者センチ(速) (米)11月生産者物価 (欧)10月鉱工業生産
15 12月日銀短観(8:50) (米)12月NY連銀指数 (米)11月鉱工業生産 (米)12月NAHB住宅市場指数	16 12月短観業種別数及び調査全容(8:50) (米)11月住宅着工件数 (米)11月建設許可件数 (欧)10月貿易収支 (独)12月ZEW景況感 (英)11月消費者物価	17 11月貿易統計(8:50) 10月建設総合統計(14:00) (米)FOMC (米)11月消費者物価 (欧)11月消費者物価(確) (英)11月失業率 (英)金融政策委員会議事録	18 7-9月期資金循環(8:50) 10月毎月勤労統計・確(10:30) ※11月全国百貨店売上高(14:30) 金融政策決定会合(～19日) (米)12月フィラ連銀指数 (米)11月景気先行指数 (欧)10月建設支出 (独)12月Ifo景況感指数 (英)11月小売売上高 (ニュージーランド)7-9月期GDP	19 10月全産業活動指数(13:30) 10月景気動向指数改訂(14:00) ※11月チェーンストア販売統計(14:00) 日銀総裁定例記者会見 (仏)12月INSEE企業景況感
22 12月金融経済月報(14:00) 11月コンビニエンスストア7統計(16:00) (米)11月中古住宅販売件数 ※(欧・独・仏)12月製造業PMI(速) ※(欧・独・仏)12月サービス業PMI(速) ※(英)12月ネーションアイト住宅価格	23 (米)7-9月期GDP(確) (米)11月個人所得・消費 (米)12月シカゴ大消費者センチ(確) (米)11月耐久財受注 (米)10月FHFA住宅価格指数 (米)11月新築住宅販売件数 (仏)7-9月期GDP(確) (仏)11月消費支出 (英)7-9月期GDP(確)	24 ※12月月例経済報告 (トルコ)金融政策決定会合	25 11月企業向けサービス価格指数(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(11月18,19日分)(8:50) 11月住宅着工統計(14:00) ※(台湾)金融政策決定会合 ※(オーストラリア)10-12月期GDP	26 11月消費者物価・全(8:30) 12月消費者物価・都(8:30) 11月家計調査(8:30) 11月労働力調査(8:30) 11月一般職業紹介状況(8:30) 11月鉱工業指数(8:50) 11月商業販売統計(8:50) 11月毎月勤労統計(10:30)
29 11月投入・産出物価指数(8:50)	30 (米)12月CB消費者信頼感指数 (米)10月S&Pケース・シラー住宅価格 (米)12月シカゴPMI (欧)11月M3	31	1/1	2 ※(米)11月建設支出 ※(米)12月ISM製造業景気指数 ※(欧・独・仏・英)12月製造業PMI(確) ※(米)11月自動車販売 ※(欧)11月M3 ※(シカゴ)10-12月期GDP(速)

(備考) 各種情報ベンダー等にて作成。※印は期日が未定のもの。各指標の発表時期は変更される可能性があります。
○第一生命経済研レポートに関するご意見・ご要望は、keizai@dlri.dai-ichi-life.co.jp までお寄せ下さい。

編集後記

このところ原油価格が軟調だ。ガソリン価格(レギュラー)は7月第2週の169.9円/Lから10月最終週には161.8円/Lと15週連続で下落。4月以降、消費増税による負担に加え円安によるガソリン価格上昇で思いのほか家計の消費にブレーキがかかっていることを考えると良いニュースである。

それにしてもこの価格下落は何だろう。昔は中東・北アフリカ地域で紛争が起きると地政学リスクの高まりということで原油価格は底堅く動いていた。今もISIS問題、イスラエル・パレスチナ問題、シリア内戦等々中東の政治状況は混沌の中にある。確かに中東産油国中心のOPECの供給シェアは最近40%弱(70年代は70%)。需要が弱いこともあるだろうが、もはや供給を自在にコントロールすることは出来ないのだろう。

しかし原油価格が地政学リスクではブレにくいとなるとこの地域への関心が小さくなるのが怖い。ただでさえ中東地域の歴史に疎く、なぜこれほど揉めているのかよくわからないという人が多い。親日の国が多いのも中東地域である。関心を持って学び考えようと思う。(H. S)